

ともに学び ともに生きる ~自分も 人も 大切にする~



同和教育主担 西川 真

「人権・平和学習強調月間」

6月5日（月）から7月6日（木）まで「人権・平和学習強調月間」として各学年で平和学習や人権を守るために学習に取り組みます。7月6日の「人権・平和のつどい」では、1・2年生は担任の先生による平和に関する絵本の読み聞かせ、3・4年生は紙芝居のスペシャリスト・西本和三先生による平和に関する紙芝居、5・6年生は被爆者から被爆体験を直接受け継いだ被爆体験伝承者による講話を聞いて、平和への思いを高めます。

核家族化が進むとともに、戦争から長い年月が経ち、子どもたちが戦争を経験している世代から直接話を聞くことは少なくなっています。自分は、小さいころに祖母から、戦争の悲惨さを何度も聞かされました。当時は、「それ何回も聞いたわ…」と、少しうんざりしながら聞いていた覚えがありますが、今考えると、その時間がとても大切な時間だったと思います。せっかくの機会なので、子どもたちに平和の大切さについてしっかりと考えてほしいです。

最後に平和に関する絵本をいくつか紹介します。

子どもたちと平和について考えるきっかけになればと思います。



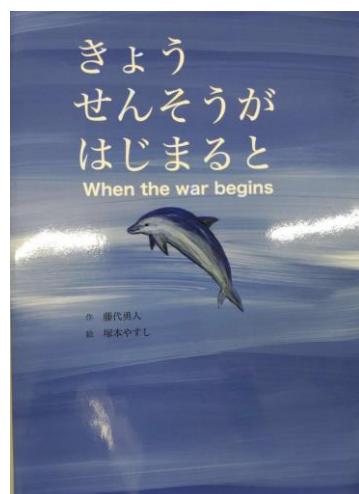
「せんそうがおわるまで、あと2分」合同出版
ジャック・ゴールドスティン 作 長友恵子 訳



「へいわとせんそう」ブロンズ新社
たにかわしゅんたろう ぶん Noritake え



「せんそうしない」講談社
たにかわしゅんたろう ぶん えがしらみちこ え



「きょうせんそうがはじまる」ニコモ
作 藤代勇人 絵 塚本やすし